

世界に誇る 吉野石膏コレクション

印象派から
その先へ6月1日(土)～
7月21日(日)

クロード・モネ《睡蓮》1906年 油彩・カンヴァス 吉野石膏コレクション

ピエール＝オーギュスト・ルノワール《シュザンヌ・アダンの肖像》
1887年 パステル・紙 吉野石膏コレクション

山形県発祥の大手建材メーカーが1970年代から美術作品を収集し形成した吉野石膏コレクションは、今では国内有数の質と量を誇るまでに成長しました。本展ではそのうち19-20世紀フランス近代絵画を中心に展覧します。モネ、ルノワールら印象派をはじめ、シャガールなどエコール・ド・パリの作家を含め約70点の珠玉の作品が紡ぎ出す魅惑的なコレクションにどうぞご期待ください。

観覧料

一般1,300(1,100)円、大学生900(700)円、70歳以上650(550)円、高校生以下無料
 ※()内は20名以上の団体割引料金。
 ※障がいのある方は各当日料金(ただし70歳以上は一般当日料金)の75%割引、
 その介護の方1名は無料。

関連イベント

■記念講演会「印象派が提起したもの」

6月30日(日) 14:00～(約90分)
 講師：六人部昭典氏(実践女子大学文学部教授)
 ミュージアムホールにて(定員：250名/友の会優先席あり)
 聴講無料(要観覧券)

■学芸員による解説会

6月8日(土)、22日(土)、7月6日(土)、20日(土)
 いずれも16:00～(約60分)
 レクチャールームにて(定員：100名)
 聴講無料(要観覧券)

■ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11:00～(約15分)
 レクチャールームにて(定員：100名) 聴講無料